

伝統工芸 × 写真

6月24日、古民家宿泊施設 YASUYA（広瀬町）で「銀塩ポートレート撮影」を体験しました。アナログカメラで撮影してもらい、暗室で自分の手で初めてフィルムを現像しました。写真は後日、広瀬和紙にプリントしていただけるとのことで、伝統工芸と写真の融合に、広瀬町の魅力を再発見しました。



◀ 現像の仕方では出来が変わるそうで、写真の奥深さを感じました。



このマークの記事は、関連写真を「市公式フェイスブック」で公開しています。



まちの話題や
出来事を
紹介します

たうんとぴっくす

TOWN TOPICS

今月の1枚



「第23回十神地区ニュースポーツ大会」が開催されました。十神地区スポーツ協会などが主催したこのイベントには、2歳から96歳までの54人が参加。ラダーゲッターなどのニュースポーツを楽しみながら、世代を超えた交流を深めました。

6月21日：十神小学校体育館



未来永劫続ける

▲神事を執り行う4町内（新町・大市場・西御幸・八幡町）では、囃子方の参加者を募集しています。

6月25日、第一中学校で「月の輪神事体験会」が行われ、1年生135人が月の輪神事の成り立ちや歴史を学び、お囃子を体験しました。

生徒たちはお手本を見た後、笛の音に合わせて、すべての楽器（大太鼓・小太鼓・チャンガラ）を順番に体験。参加した青戸友叶乃さんは「祭りではいつも見ているだけだったので、実際に演奏できて楽しかった」と話しました。

この体験会は、月の輪神事を継続していくため、神事を執り行う4町内が企画しました。

6月6日、アルテピアで、料理研究家の土井善晴さんを講師に迎え、文化講演会「家の食事を楽しみにかえる 一汁一菜」が開催されました。島根県教育文化の発展に貢献することを目的に（一般財団法人）島根県教職員互助会が主催しました。

「河井寛次郎記念館」で民藝の心に触れた経験がきっかけで、料理への意識が変化し、家庭料理の道を志したと語った土井さん。昔の庶民の暮らしを例に、毎日の食事は一汁一菜で十分に満たされ、献立に悩みすぎなくても健康的に暮らせると話しました。



毎日の料理をラクに

▲来場者からの質問にユーモラスに回答。講演会は盛況のうちに幕を閉じました。



プロの技を間近で

▲選手のスパイクを体験。プロの技に触れる貴重な機会となりました。

6月13日・14日、安来市夢事業として「広島サンダーズバレーボール教室 in やすぎ」が安来市民体育館で開催されました。

教室には、市内の小中学生180人が参加。子どもたちは、SVリーグ男子・広島サンダーズの選手からトスやレシーブなどを直接教わり、選手も加わったミニゲームで一緒にプレーしました。

参加した布部クラブの角梨々葉さんは「これまで苦手だったことができるようになりました。学んだことを練習に生かしたいです」と話しました。

6月13日・14日、アルテピアで、市民参加型ダンス公演「たたら」のクリエイションが行われました。クリエイションとは、講師からの振付指導ではなく、講師と参加者が双方向で行う創作活動です。

公演のテーマは、「たたら」。9人の参加者は、炎のゆらぎなどを表現するダンスを作り上げました。参加者の前田一恵さん（71歳）は「無心に踊って楽しかった。体調を整えて本番に臨みたい」と意気込みました。今後3回のクリエイションとリハーサルを経て、8月23日(日)に本番を迎えます。



まちの「たたら」を踊る

▲生演奏の舞台音楽と美術装置も見どころです。公演の詳細は16ページをご覧ください。

6月14日、「クリーンアップやすぎデー」が市内各地で行われました。6月の環境月間に合わせ、道路沿いや公園、海岸など、市内のさまざまな場所をきれいにする取り組みです。

当日は、自治会や各種団体、企業など、143団体から約3,200人が参加。各会場でごみ拾いや草の回収に取り組み、約2,300kgのごみを回収することができました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



まちをきれいに

▲汐手が丘自治会で行われた清掃活動。当日は100人を超える参加がありました。



わびとさびを感じ

▲水やりなど苔玉の育て方も学び、成長が楽しみな自分だけの癒やしを持ち帰りました。

6月14日、安来中央交流センターで、多文化共生イベント「^{こけだま}苔玉を作ってみよう」が行われました。アメリカやフィリピン出身などの外国人8人と日本人7人が参加し、日本のわびとさびに触れました。

参加者は好みの野草を選んで、苔玉づくりに挑戦。「コケを巻くところが難しかったけれど、丸く上手にできた」と笑顔で話したのはベトナム出身のジュリオさん。苔玉が完成すると全員でけん玉やコマ回し、福笑いなど昔ながらの日本の遊びも楽しみ、交流を深めました。